

大澤さん水彩画展



町内で花卉を生産している大澤勉さんが、長年描きためてきた水彩画による作品展を「ふれあい倉庫」で開催しました。

農作業で忙しい時期を除き、時間を見つけては、町内の風景画を製作。その作品 20 点と絵本「亜麻の花咲く村」、「劉連仁物語」の原画 6 点が会場に展示され、訪れた方はやわらかい筆のタッチに見とれていました。

(11月12日)



広告



広告

道の駅の具体化に向け

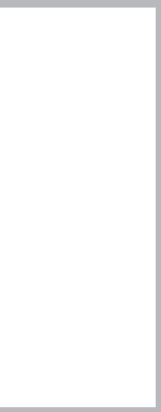


当別町道の駅基本計画検討委員会（吉成賢二委員長他 9 名）は、宮司町長から 6 月に諮問を受けた「道の駅の施設機能に関すること」及び「道の駅の管理運営方法に関すること」について、道内の先進地視察研修と委員会の開催、さらにはワークショップでの意見などを参考に検討を重ねてきました。

これらの検討内容をまとめた答申書が 10 月 30 日に吉成委員長から町長へ提出されました。

町はこの答申を踏まえ、「当別町道の駅基本計画」を策定していきます。

(10月30日)



太陽光発電締結



町と日通商事株式会社札幌支店（中村隆一郎執行役員支店長）の間で遊休公共用地を活用するため再生可能エネルギーの一つである太陽光発電施設の建設を行うことで基本合意しての協定式が行われました。

協定内容は、太陽光発電所設置後に災害等緊急事態が生じた際には非常用電源として地域での使用を可能とすること。地域貢献の一環として再生可能エネルギーの普及啓発や施設見学会などの取り組みなどが盛り込まれています。施設の完成及び売電開始は平成 28 年秋の予定です。

(11月7日)



広告



広告

14 回目の文化祭



地域の住民同士が触れ合い、日頃の取り組みの成果を発表しようと町内会独自の「文化祭」がスターライト会館で開催されました。

この文化祭は、同会館が完成した平成 12 年から続けられ、住民が制作した布製品・絵画等が展示されたほか、サークル活動（フラダンス・茶道など）の発表、同町内会 20 周年を記念したスライドショーも行われました。

また、子ども達に好評の餅つきも行われ、つくたてのお餅は雑煮やおしるこなど 6 種類に調理され参加者に振る舞われました。

(11 月 8 日)

デイサービス交流会



町内に 5 ヲ所ある通所介護サービス事業所と当別町地域包括支援センター合同による「当別町内デイサービス合同交流会」がゆとろで開催されました。

デイサービスを利用している方や事業所の職員の交流を深めるきっかけにと企画され、今回で 2 回目となります。当日はオリジナルの認知症予防体操、カラオケ、手作り作品の展示などが行われました。

カラオケでは自慢の歌声が披露され、参加者は手拍子を合わせながら一緒に歌ったり、声援を送っていました。

(11 月 11 日)



広 告

広 告

広 告

広 告